

学力を伸ばす! 「夢・絆・感謝」でキラリ!の南中 ～一生懸命がかっこいい～

学校教育目標

み 自ら学び
な 仲間と光り
み 未来に鍛える



生徒数

1 年生 156 名
2 年生 128 名
3 年生 110 名
計 394 名

昭和22年(1947年)開校 創立73年目 南中学校だより「6月号」 令和元年5月31日(金)

「学力が伸びる人」とは・・・

校 長 広木 友和

5 月の中旬、「家庭学習は何時間やっているの?」と、複数の生徒に聞いてみました。1 年生の A さんは「復習を中心に 3 時間くらいやっています。」、2 年生の B さんは「塾のある日は 3 ～ 4 時間くらいです。」、3 年生の C さんは「塾の時間も合わせると 5 ～ 6 時間です。」3 人は時間数の多い生徒ですが、多くの生徒が平日 1 ～ 2 時間と答えてくれました。C さんが多いのには理由があり、進学したい高等学校がすでに決まっているので、「絶対に合格したい!」という**意欲**(モチベーション)がかなり高いのです。

新井紀子著「A I vs 教科書が読めない子どもたち」という本にある、①、②の文について、内容が同じかどうか、「同じである」「異なる」のうちから答えてみてください。

①幕府は、1 6 3 9 年、ポルトガル人を追放し、大名には沿岸の警備を命じた。

②1 6 3 9 年、ポルトガル人は追放され、幕府は大名から沿岸の警備を命じられた。

この問題、A I (人工知能) が苦手になっている問題(同義文判定)です。しかし、中学生の正答率も 5 7 % (低い!)。そこで、著者は、これからの時代をよりよく生き抜くために、A I に勝つための力として**読解力を高める、つまり意味を理解する力の必要性**を力説、また、**読解力と意欲**さえあれば、どんなことでも大抵勉強できるとも説いています。

では、どうすれば読解力を高めることができるのでしょうか? この本では、多読ではなくて、精読、深読にヒントがあるかもと結んでいました。生徒の皆さんができることは、先生(他人)の話や教科書等にある文章で、分からないことがあったときに、“**分かったふりをしない**” ことだと私は考えます。分からないときは「**分かりません。**」と**言える勇氣**です。また、**他人に質問できる謙虚さ、分かるまで調べる根気**も必要です。

教え子の一人(D さん)に、「どうしてですか?」、「もう一度説明してください。」等を連発する、“質問魔” がいました。D さんは中 2 のとき、2 学期実力テストの偏差値(平均点を偏差値 5 0 とし、その差を 2 5 ～ 7 5 の範囲で表した受験で使われる数値)が 5 8 でした。当時から進学校の〇〇高校に進学したいという意思が強く、1 年間の努力で偏差値を 6 7 まで引き延ばした、忘れられない教え子でもあります。几帳面な性格で、学習計画を立て毎日家庭学習を続けていたことは言うまでもありません。圧巻は、間違えた問題は、問題番号に×をつけ、できるようになるまで繰り返し勉強していたことです。

学力(読解力)は正しいやり方を続ければ、誰でも伸びるのです。
能力が高くて、プライドが邪魔して分かったふりをする人は伸び悩みます。**よい授業、よい家庭学習を積み重ね、AI に負けない学力が伸びる人に・・・**

(上記問題の正解は「異なる」です。)



学力が伸びる真剣な眼差し!

小学校運動会ボランティア



今年度も卒業生が母校に戻って、後輩達のお手伝いをしました。額に汗して後輩のために働く姿は、とても頼もしく感じました。今年も「憧れの先輩」が生まれました!



教育実習

5 / 1 3 (月) ～ 3 1 (金) の 3 週間、教育実習で 2 名の先輩が母校の南中に戻って実習を行いました。

何事にも一生懸命に取り組む元気な南中生の姿に感動し、パワーを貰いながら大変充実した 3 週間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

小林静江先生 (国語科)

実際の学校現場では予想外のことも多く、勉強になりました。お世話になった先生方生徒達に感謝すると共に、将来教員となり南中に戻ってきたいと思います。

石井友梨先生 (社会科)

「夢・絆・感謝」でキラリ賞(校長賞)について

年に 3 回、学期ごとに学年で 3 名、下記①～③のいずれかに該当する生徒を表彰、表彰状及び盾を授与します。目指す学校像で輝く活躍を期待しています。

①夢や目標を持ち、その実現に向けて継続的な取組が他の生徒の模範となる生徒

②他の生徒へのよりよい働きかけを継続し、その言動が集団の(仲間との)絆を深めることに寄与し、他の生徒の模範となる生徒。

③地道な活動が継続され、その活動が契機となり、その効果が波及し、他の生徒の具体的な行動によい影響を与えたことに感謝の念を伝えたい生徒

本校の教育活動は、ホームページでも御覧いただけます。(「三郷市立南中学校」と入力して検索してください。)

【6月の予定】

1	土	
2	日	
3	月	学校総合体育大会地区予選 ＊3時間授業、給食あり
4	火	学校総合体育大会地区予選 ＊3時間授業、給食あり
5	水	学校総合体育大会地区予選
6	木	学総大会予備日
7	金	学総大会予備日
8	土	ケータイスマホ子どもサミット
9	日	
10	月	腎臓精密検査
11	火	校外学習 (1 年)
12	水	歯科検診 (2 - 2 ～ 4) 学総大会 (男女バドミントン)
13	木	歯科検診 (3 年) 学総大会 (男女バド・水泳)
14	金	第 1 回東部地区学力検査 (3 年)
15	土	学校公開
16	日	
17	月	振替休日
18	火	
19	水	中央委員会 PTA 理事会
20	木	専門委員会
21	金	
22	土	期末テスト前諸活動停止期間
23	日	
24	月	生徒集会
25	火	学総大会 (男子バレー)
26	水	学総大会 (男子バレー)
27	木	期末テスト①
28	金	期末テスト②
29	土	
30	日	

校友会贈呈式 4/24(水) 運動会 5/25(土)

南中校友会による贈呈式を行いました。校友会とは、南中 OB が中心となる組織で、南中のために「人的・物的」支援を協力サポートしてくださる、他の学校にはない素晴らしい組織です。今回は、吹奏楽部の楽器、ソフトボール部の道具を支援していただき、校友会会長より手渡されました。これからも大切に使っていきます。

30 度を超える暑さの中、多くのご来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様に御来校いただき、「Along with fellow ～新たな元号を駆け抜けろ～」のスローガンの下、無事に行うことができました。生徒から改めて「一生懸命がかっこいい」ことを教えてもらいました。



よい環境がよい人をつくる

学校には、すべての人が安全に、安心して、快適に生活するために、様々な約束やマナーがあり、みんなで守ることを指導しています。その中で、整理整頓、授業の受け方等の約束は、よい環境でよい人をつくるための基盤となります。「整然と並んだヘルメット、整頓されたロッカー内、椅子の下にカバンを置くこと、よい姿勢で授業を受ける等」の約束が守られ、よい環境が整っています。



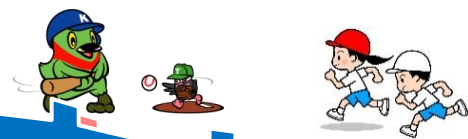
生涯学習フェスタで演奏 5/12(日)

三郷市勤労者体育館で行われたフェスタに吹奏楽部が参加しました。練習の成果を発揮し、4 曲演奏させてもらいました。会場から温かい拍手が送られ、生徒達の自信にもつながりました。



スマイリーキャップキャンペーン

毎月の第 2、第 4 週の火、水、木曜日にスマイリーキャップキャンペーンを行っています。集めたキャップは、発展途上国の子供達のためのワクチン購入費用に使われます。本部役員の呼びかけに応じて、協力してくれる生徒が増えています。地域の方々もぜひ、御協力をお願いします。



南中の夢 絆 感謝

PTA 総会 5/10(金)

集会室で PTA 総会が行われました。役員の方々には、早い時間から準備をしていただきありがとうございました。これから令和元年度新生南中 PTA が始動します。子ども達のために、どうぞ御協力よろしくお願いいたします。



中間テスト 5/17(金)

令和元年度最初の定期テストです。国語、数学、社会、理科、英語の 5 教科を 1 日で行います。埼玉県学力・学習状況調査の分析結果では、「学力の維持向上と学習時間の長さは強く関係する」という結果がでています。振り返りをしっかりと行い、毎日継続して家庭学習を頑張りましょう。



生徒総会 5/15(水)

総会では、生徒会スローガン「仲間を思い、仲間とつながる南中」、活動報告及び計画案、決算報告及び予算案等が承認されました。生徒会本部への要望も発言者が 20 人を超え、活発な総会となりました。自分たちで決めたことを自分たちで守り、よりよい南中をみんなで創り上げていきましょう。

